

2泊3日の自然学校を実施しました

11月24日（水）から26日（金）まで、5年生が、ハチ高原に2泊3日の自然学校に行ってきました。今年度もコロナ禍での実施となりました。感染対策を十分に行いながら、日帰りの自然学校を2日間と2泊3日の自然学校を組み合わせ実施しました。

年度当初は、泊付きの自然学校も9月に実施予定でしたが、『緊急事態宣言』のため、11月に延期となってしまいました。季節も秋から冬に変わり、プログラムの内容も変更しての実施となりましたが、充実した3日間を過ごすことができました。

自然学校の目的の一つに、『自然に親しむ』がありますが、真冬の自然を体感してきました。初日、加古川を出発する時は晴天でしたが、ハチ高原に到着した時には吹雪でした。気温差も大きかったです。ハチ高原の気温はマイナス1度でした。あまりの寒さに、夕方に予定をしていた「ナイトハイク（金塊発掘ゲーム）」は取り止め、室内での活動に変更しました。天候を見ながら、自然学校の目的が達成できるように柔軟に対応しました。

自然学校のプログラムは、子どもたちにとって、とても魅力的な活動でしたが、単に活動が楽しかったというだけでは自然学校の目的を達成したことにはなりません。子どもたち一人一人が、仲間と共に集団生活をする中で、『助け合う心』『やさしい心』『自ら考えて行動し、最後までやり抜く力（たくましく生きる力）』『自然を大切に作る心』が育つ機会となるように活動を計画してきました。自然学校を通して、今まで気づけなかったことに気づけるようになった子どもたちの心の成長が、とてもうれしいです。

仲間と寝食をともにしながら、ふだんの学校生活ではなかなか体験できない貴重な体験をすることができました。保護者のみなさん、子どもたちの体調管理をはじめ、宿泊のための準備を子どもたちと共にしていただき、本当にありがとうございました。誰一人、体調を崩すことなく3日間過ごせたことは、本当によかったです。

11月24日（水）自然学校1日目



無理をせず、
 体調一番で、楽
 しい思い出をた
 くさん作ってき
 ましょう。

《入所式》青い鳥の方のお話より

「皆さん、**友だちのことを思い
 やれる3日間**にしてください。そ
 して、**当たり前**のことを**当たり
 前に**してください。」

ハチ高原に到着しました



ハチ高原は雪でした。

《入所式》



- 各グループ
 から提案**
- ルールを守りましよう。
 - プラス言葉を使いましよう。
 - 自然集めをしましよう。
 - 話をよく聞きましよう。

自然学校、初日に大切なことをたくさん教えていただきました

『集合』とは

『集合』を漢字で書くと、『集まる』『合わせる』となります。

『集合』とは、**時間・場所・人数・列・姿勢・目線・持ち物、全て合わせて集合です。**

集まってから忘れ物があるのは、集合したことにはなりません。

列がぐにゃぐにゃだったり、目線がバラバラだったりも同じです。気持ちも、集まって合わせます。

活動ができる状態になって集合ができたといいます。



●最初にじゃんけんゲーム（3回勝負）をしました。最後に勝った子のグループが勝ちとなります。

リーダーの『あり』が、「作戦タイムは必要ですか？」と、子どもたちに尋ねました。子どもたちは、「要りません。」と何度も答えましたが、ある時、気付きました。

5～6人編制のグループです。じゃんけんは、「グー」「チョキ」「パー」の3種類のどれかを出します。個人戦よりチーム戦の方がチームとして勝つ確率は高くなることに気付けたのです。子どもたちは、「作戦タイムの時間をください。」と言うようになりました。ゲームを通して、仲間と協力する大切さに気付きました。

リーダータイム

自然の中で活動を行います。**思い通りにいかないこともあります。**雪が雨だったら...。自然の中で、**自分の強さを試されています。**上手く乗り越えられるように。

5分前集合で、時間を大切に使いましょう。

●集団生活をする上で大切なことを、最初に教えてもらいました。

いろんな活動をやっていく中で、友だちに「いい意見あるで。」と**提案できる**かどうか。また、その提案を「そうやなあ。」と**聞ける**かどうか、そして、グループで**やってみる**ことが重要です。**みんなが集まると大きな力になります。みんなが集まると協力することができます。**



《全体の流れをつくる》

最初に集合した人が全体の流れをつくります。姿勢のよい人が一番に集合すると、その姿を見て、「自分たちもそうしよう」とよい流れができます。反対に、一番に集合した人の態度が悪いと、悪い流れができます。みなさんは、どちらの流れの方がいいですか？

《5年生の子どもたちは》

「いい流れがいいです」と答えました。

集合したら、いい流れができるように心がけましょう。

キャンドルサービスで踊る『グッキー (GoodでLucky)』を教えてもらいました。5年生の子どもたちは、ノリノリでした。